平成 30 年 9 月 29 日（土）発行

港地域ささえあい講座通信　第4号

今こそ，あなたの地域デビューの時ホッとする，つながる・ささえあう港地域づくりをめざして

事務局：〒425-0042　焼津市石津港町 40-1　焼津港公民館内　Tel: 054-624-8855 Fax: 054-623-8504

まだまだ積極的に講座開催の意義を伝え，参加を呼びかける課題がある
一般参加者 28 名の参加で開講した「港地域ささえあい講座」
市民主体の実行委員会組織で，「地域の課題解決」のプログラムを展開

4 月 18 日本講座立ち上げの「準備委員会」から，関係機関・団体への協力依頼（後援・協力名義申請承認 20 か所），焼津市市民公益活動補助金事業申請審査，管内の 13 の介護事業所との連携，そして，改めて，実行委員会組織化に向けた実行委員の呼び掛けをもとに本事業が具体化した．

24 名の実行委員のもと「平成 30 年度港地域ささえあい講座実行委員会」を立ち上げた．6 月 30 日に第 1 回実行委員会開催，第 2 回実行委員会（7 月 28 日）は，台風接近のため，書類配布を以て承認とし，8 月 18 日の第 3 回実行委員会において，いよいよ講座開講に向けた具体的な議論が行われた．

この時までに，まだ 15 名の参加状況に，「準備 8 割，当日 2 割」を念頭に，各実行委員は個々に，口コミによる講座参加を呼びかけた結果，定員 30 名に対して，41 名の参加申込となった．飽くまでも，本講座は動員型研修としない方針を掲げている．福祉は難しい，「公助」（制度）で解決できるという社会環境に向いている今日，「共助」「互助」をいかにして復活させるかが，この講座の大きな役割でもある．

「難しい福祉」「他人事の福祉」から**「身内福祉」「ご近所福祉」「参画する福祉」「創る福祉」**で，いかに地域基盤を確立することが出来るか，つまり**「当たり前のことを当たり前に出来る地域づくり」**を目指して，今年度，3 年目の講座がスタートした．9 月 8 日の第 1 回講座では，まず，ここ 2 年間，歌で始まり，歌で和やかに語り合える研修環境を創る「歌声喫茶」が本講座の特色．今年度は，毎回，島田市在住の鈴木祥郎様の協力により展開をする．最初のプログラムは，港地域の現状を各実行委員がそれぞれの立場から「港地域の福祉を学ぶ」と題して，基礎データをもとに説明した．若い世代の実行委員の進行により，会場の雰囲気をさらに和らげた．

今回，新たに「子育て，家庭支援，里親制度を学ぶ」プログラムも加えた．子どもを取り巻く環境が大きな社会問題にもなっている今日，参加者は熱心に耳を傾けていた．講座のメインは，参加者が語り合い，課題改善解決につなぐ「ワークショップ」．第 1 回は，円形の段ボールを卓上に「円卓議論」で「港地域を語る」をテーマに，自己紹介と共に，地域の良さ，期待したい地域を思い思いに語り合った．そして，これまで，2 年間話し合ってきた「港地域がこうあってほしい」意見をもとに，参加者と共に，改善解決につなげていく話し合いを持った．本講座では，「ワークショップ」の成果物を，今後の地域活動に役立てていくため，次の講座で「資料」として配布していく．

第 3 回実行委員会（9 月 29 日）は，第 1 回講座を振り返り，第 2 回（10 月 13 日）につなぐ．**「地域の担い手は私たち一人ひとり」**

●第 2 回，第 3 回港地域ささえあい講座プログラムの紹介

今からでも参加できます．ぜひ，港公民館まで申し込みください．

【第 2 回講座（10/13・土曜日 13:00～16:20）】

- 基礎講座②「認知症の理解と接し方を学ぶ」
- 基礎講座③「生活支援を学ぶ」
- ワークショップ②「ご近所福祉あれこれ」③「居場所立ち上げ」

【第 3 回講座（11/10・土曜日 13:00～16:20）】

- 基礎講座④「障がい者支援」
- 基礎講座⑤「生活支援の実践を学ぶ」
  「居場所，買い物，移動の実践事例に学ぶ」
- ワークショップ④「ささえあいゲームに学ぶ」

平成 30 年度第 1 回「港地域ささえあい講座」参加者アンケート集計概要（回収率 75%）

1. 第 1 回講座の感想から

1 歌声喫茶も楽しかった．ワークショップも円卓を囲んで，いろいろな意見が出て勉強になった．
2 里親制度について，考えさせられました．私の出来ることがあるのか考えた．(3)
3 地域のことを話し合えてよかった．とてもわかりやすく参考になりました．
4 キビキビした運営で気持ちよく参加させていただきました．特に若者に将来の希望を感じます．
5 ワークショップでいろいろな話が聞けてよかったです．
6 歌声から始まって，前回も参加してよかった．なんかワクワク．楽しみに講座を受けたいと思います．

2. 運営・進行で気づいた点

1 常に和やかでよかったです．回を重ねるごとに少しずつ具体化してきている．
2 講座の雰囲気（学習環境）進行がすばらしい，ご苦労様です．
3 運営委員の人たちの大変さがわかりました．初めて参加させていただきました．こんなにも地域のことを考えてくださっている人達がいることを知り，頭が下がります．ありがとうございました．これからも港地域，焼津をよろしくお願いいたします．
4 初めての方がたくさんいましたが，たのしい話ができました．
5 皆様とても積極的で，一生懸命でびっくりしました．

3. 講座受講のきっかけ

(1) チラシ：2 名　(2) HP：0 名　(3) 知人の紹介：8 名　(4) 公民館だより：7 名　(5) 新聞：1 名
(6) 焼津市広報誌：1 名　(7) その他：民生委員活動(2)，総合福祉会館(1)

ワークショップ①　円卓論議「港地域を語る」生活課題改善・解決にトライ！

第 1 回ワークショップでは，「地域のいいところ，こんな地域を期待する」を話し合う中で，「課題改善・解決に向けた議論」を行った．5 班に分かれて話し合った内，ここでは，第 2 班の話し合いを紹介する．

2 班：「若い人とお年寄りとの新しい関係づくり」の議論

1 若い人が率先して運動会の選手に名乗り出る雰囲気　周りがこれに感謝していく雰囲気が大事？
2 行事を通じて知り合う　まず声掛けが第一であるが，少なくなってきている　親子と一緒に住む世帯
3 地域伝統行事の継続によって「地域ぐるみの居場所」としてお年寄りと子どもが一緒に集う
4 地域での行事に家族ぐるみで参加することによって家族内の話題が豊富になる　子どもも大人も同じことに意識が持てる

平成 30 年度　港地域ささえあい講座プロセス（08/29～09/29）

08/28 ➢ 静岡福祉文化を考える会機関誌にて，「講座」紹介記事掲載
08/29 ➢ 引き続き参加呼び掛け／介護事業所紹介パネル提出状況確認（2 ヶ所）
09/01 ➢ 現時点で，参加者 15 名／委員がスーパーでチラシ配布作業
09/03 ➢ 第 4 回のマスコミ対応（FAX にて 15 社告知及び当日取材依頼）
09/04 ➢ 港公民館との連絡調整（参加者 23 名，弁当確認，施設見学希望届作成）
09/06 ➢ 各実行委員に参加呼び掛け依頼（電話，LINE）／20 名郵送で参加呼掛け
09/08 ➢ 第 1 回講座開催（参加者 28 名，実行委員 22 名　計 50 名）　※マスコミ取材有
09/10 ➢ 南部地域包括支援センターと連絡調整
09/14 ➢ 第 1 回講座参加者アンケートまとめ／第 1 回講座ワークショップ成果物まとめ
09/18 ➢ 講座通信第 4 号編集作業（～09/29 完成）／NHK より講座お知らせの連絡有
09/22 ➢ 港第 14 自治会福祉委員会にて確認
09/25 ➢ 港第 14 自治会町内会長会議にて経過報告と協力呼びかけ
09/29 ➢ 第 4 回実行委員会開催

ささえあい講座

講座 HP もぜひアクセスしてください！<m(__)m>

港地域ささえあい講座